

第 121 回
日本肺癌学会関西支部学術集会
プログラム・抄録集

会期 令和7年3月1日(土)

会場 京都産業会館ホール

会長 井上 匡美
京都府立医科大学呼吸器外科学 教授
京都府立医科大学附属病院 副病院長

第122回日本肺癌学会関西支部学術集会 演題募集

第122回の関西支部学術集会を下記の要領で開催いたします。多数のご演題・ご参加をお願いいたします。

会 期：2025年7月19日（土）

会 場：神戸国際会議場

（〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1 TEL 078-302-5200）

参加費：医師3,000円 メディカルスタッフ・初期研修医1,000円

〈演題応募〉

■要望演題：（予定）

- ・様々なアプローチによる肺区域切除術
- ・ICI治療後サルベージ手術
- ・ICI術前導入療法
- ・アミバンタマブの使用経験
- ・再生検が治療選択に寄与した症例（CGP含む）

■一般演題：口演 又は 示説（予定）

■応募要領：演題登録はオンライン登録を予定しております。詳細はHPに掲載いたします。

- 1) 抄録は演題名、施設名、所属、演者名・共同演者名を含まず、400字以内です。
- 2) 演題応募の際は、演題登録画面より連絡先、電話番号、E-mailアドレスや応募カテゴリの希望などの必要事項および抄録内容を入力し、登録して下さい。

演題登録期間（予定）： 2025年2月17日（月）～3月31日（月）

ご 注 意：1) 抄録は雑誌「肺癌」に後日掲載されます。

2) 要望演題及び一般演題の採否、発表時間などについては会長にご一任ください。

第122回日本肺癌学会関西支部学術集会

会 長 眞庭 謙昌

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野 教授

事務局長 田根 慎也

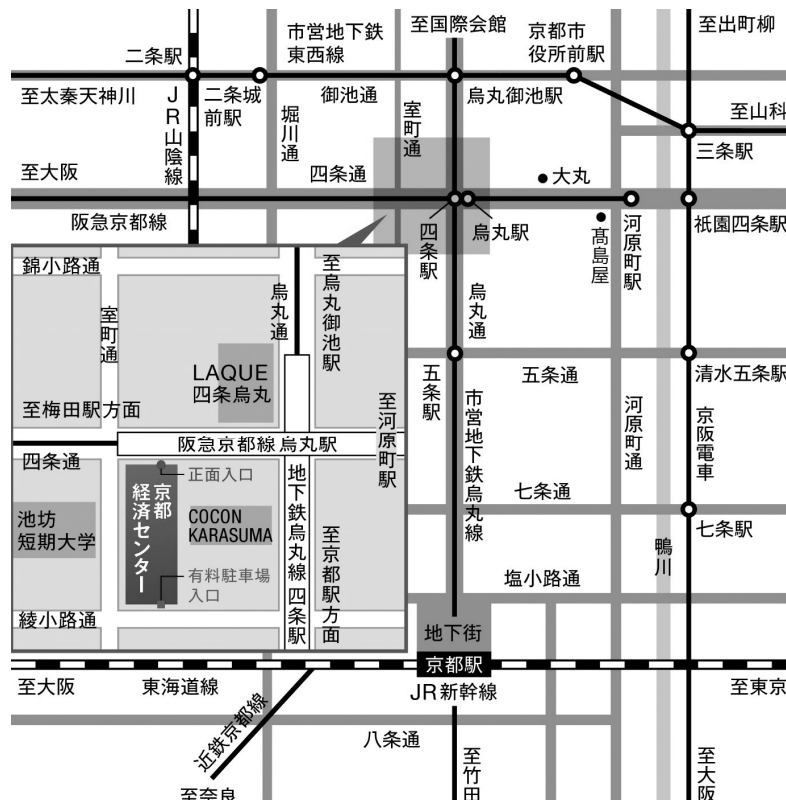
神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

《運営事務局》 株式会社JTB 西日本MICE事業部
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル6階
TEL：06-6210-5608（平日9：30～17：30）
E-mail：122haigan-kansai@jtb.com

会場アクセス

会場：京都産業会館ホール

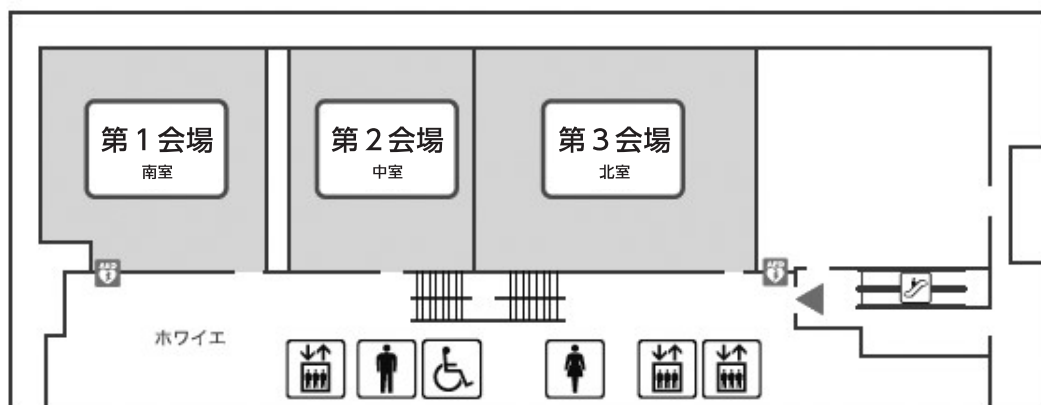
〒 600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター 2階



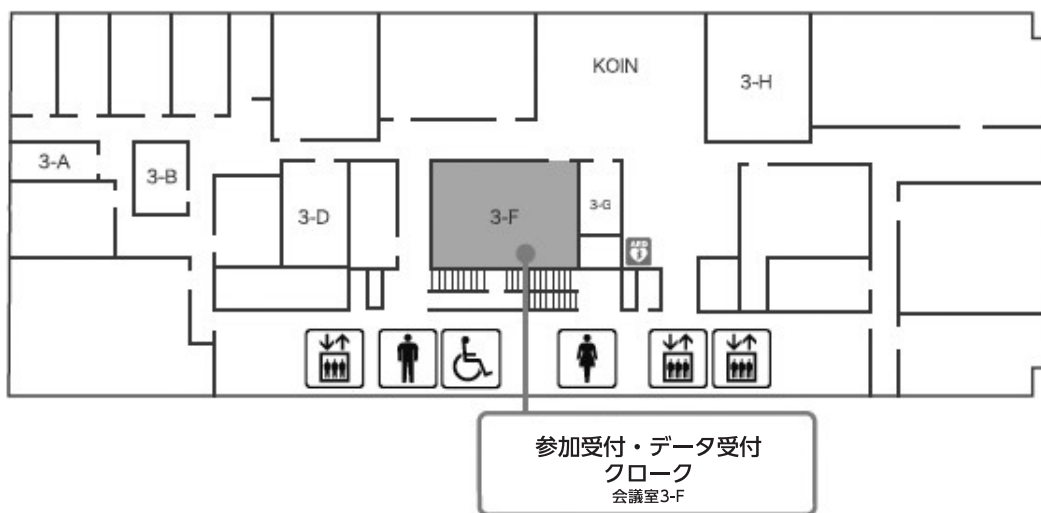
- 電車
市営地下鉄烏丸線「四条駅」下車 北改札口より、徒歩2分
阪急京都線「烏丸駅」下車 西改札口より、徒歩2分
(地下鉄・阪急/地下道 26 出口 京都経済センター B1階入口直結)
- バス
四条烏丸バス停前 (南側)
- タクシー
JR「京都駅」から約10分
京阪「祇園四条駅」から約5分
- 車
大阪方面からお越しの場合……名神高速道路京都南ICから約20分
名古屋方面からお越しの場合……名神高速道路京都東ICから約20分
阪神高速8号京都線上烏羽ランプから約20分

会場案内図

2F



3F



参加者へのご案内

1. 参加費

学会当日、参加受付（3F/会議室3-F）にて参加費をお支払いいただき、参加証をお受け取りください。

参加受付は8：30より開始します。なお、当日は現金のみの受付とさせていただきますので、ご準備をお願いいたします。

区分	参加費
医師	3,000円（不課税）
初期研修医・メディカルスタッフ・企業	1,000円（不課税）

2. プログラム・抄録集

関西支部会員の方には事前にプログラム・抄録集を送付いたしますので、必ずご持参ください。
当日会場で1,000円（課税）にて販売いたしますが、部数に限りがございます。

3. クローク

3F/会議室3-F内に仮設クロークを設けます。

4. 優秀演題発表

要望演題の中から卒後15年未満の発表者の演題を対象に、優秀演題を選出・表彰します。
受賞者には、本人のメールアドレスへの連絡と掲示を行う予定ですので、17:00～表彰式にご出席をお願いします。

日 時： 3月1日（土）17：00～17：15

会 場： 第1会場（2F/南室）

5. 理事会

理事・監事の方はご出席ください。

日 時： 3月1日（土）10：30～11：00

会 場： 控室2（4F/会議室4-F）

6. 評議員会および総会

評議員および会員の方はご出席ください。

日 時： 3月1日（土）13：30～14：00

会 場： 第1会場（2F/南室）

7. 開催事務局

会 長 井上 匡美 京都府立医科大学呼吸器外科学 教授／

京都府立医科大学附属病院 副病院長

事務局長 下村 雅律 京都府立医科大学呼吸器外科学准教授

8. 運営事務局

株式会社JTB 西日本MICE事業部 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル6階

TEL：06-6210-5608（平日9：30～17：30） E-mail：121haigan-kansai@jtb.com

座長・発表者へのご案内

1. 発表時間

下記の発表時間をお守りいただき、座長の指示に従ってご発表をお願いいたします。

セッション	発表時間
学術セミナー	45分（質疑応答含む）
ランチョンセミナー	45分（質疑応答含む）
一般演題（口演）	発表6分・討論2分

2. 抄 録

すでに提出された抄録は学会誌『肺癌』に掲載します。抄録の事前訂正は受付いたしません。訂正をご希望の方は学会当日、参加受付（3F/会議室3-F）にプリントアウト2部（座長用・事務局用）をご提出いただいたうえで、Wordファイルをメール添付にて運営事務局（121haigan-kansai@jtb.com）までご提出ください。抄録は演題名、施設名、所属、演者名、共同演者名を含め400字以内です。

3. 利益相反の開示について

全ての発表の筆頭演者は、発表時における利益相反事項の自己申告が必要です。開示方法や詳細は次頁をご参照ください。

4. 口演発表の方へ

- (1) ご発表の30分前までに、データ受付（3F/会議室3-F）にて試写およびデータをご提出ください。

発表データは完成版のみお持ちください。データ受付は8:30より開始します。

- (2) PowerPoint（Windows版）で作成したデータをCD-RおよびUSBメモリー、あるいはPCにてご持参ください。なお、主催者側で用意するPCのOSはWindows 10で、PowerPointのバージョンはMicrosoft PowerPoint 2016/2021で、スクリーンは16:9のワイドサイズです。

※動画が含まれる場合はPC本体のお持ち込みを強くおすすめいたします。音声は受け付けられません。

※Macintoshで作成されたデータについては、ご自身のPCをお持ち込みください。

※PCをお持ち込みになる場合は、PCに付属のACアダプタを必ずご持参ください。

※会場で用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMIです。この形状に合ったPCをご使用ください。

また、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご自身でお持ちください。

筆頭発表者ならびに研究責任者の利益相反の開示について

学術集会における臨床研究に関する発表演題での公明性を確保するため、演題の筆頭発表者、並びに研究責任者は、それぞれ自己について、利益相反事項を必ず申告してください。

演題発表時には、スライドへの記載が必要となります。開示フォームPowerPointは、日本肺癌学会HPよりダウンロードいただけます。

日本肺癌学会HP「肺癌学会について > 利益相反規程」

https://www.haigan.gr.jp/modules/about/index.php?content_id=13

※口演の場合はスライド2枚目に開示してください。

※利益相反【なし】の場合も必ず【なし】として記載してください。

学術集会での発表に際しての個人情報開示項目

(2023年1月1日から2024年12月31日までの分についての開示をしてください)

I. 個人の利益相反記載事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無
1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合、当該団体名
2. 株の保有
1つの企業からの配当利益等が年間100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合、当該企業名
3. 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料
1つの権利使用料が年間100万円以上の場合、当該企業名
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
1つの企業・団体からの講演料が年間50万円以上の場合、当該企業名
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
1つの企業・団体からの原稿料が年間50万円以上の場合、当該企業名
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
1つの企業・団体からの研究費が年間100万円以上の場合、当該企業名
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金
1つの企業・団体からの寄付金が年間100万円以上の場合、当該企業名
8. 企業などが提供する寄付講座
企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合、当該団体名
9. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）
1つの企業・団体からの贈答品などが総額5万円以上の場合、当該企業名

II. 研究発表の場合は以下を併記する

当該研究の資金源と研究代表者（資金提供を受けた者）

例) ○○財団「○○癌に対する集学的治療研究○○事業」研究代表者 ○○
厚生労働科学研究費「○○に関する○○補助研究事業」 研究代表者 ○○
受託研究「○○に関する臨床研究」○○株式会社 研究代表者 ○○

■利益相反についてのお問合せ先

ご不明な点があれば、以下にメールでお問い合わせください。その際には、タイトルに「利益相反について」と記してください。

特定非営利活動法人 日本肺癌学会事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-16 ぶよビル4階

E-mail: office@haigan.gr.jp

学会進行予定表

	第1会場 (口演) 2F/南室	第2会場 (口演) 2F/中室	第3会場 (口演) 2F/北室
8:30			
9:00	開会の辞 (8:55～9:00)		
9:30	【要望演題】 ICIによる術前導入療法 症例 (9:00～9:56) No. 1～7 座長：毛受 暁史	薬物療法 症例 1 (9:00～9:40) No. 32～36 座長：森 雅秀	学術セミナー 1 (9:00-9:45) 座長：田中 雄悟 演者：池辺 智之 栢分 秀直 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン (株)
10:00	教育講演 (10:00-10:30) 座長：井上 匡美 演者：芳川 豊史	薬物療法 症例 2 (9:45～10:33) No. 37～42 座長：木島 貴志	学術セミナー 2 (9:55-10:40) 座長：高山 浩一 演者：吉岡 弘鎮 共催：武田薬品工業 (株)
10:30			
11:00	第4回 JACS-NEXT 近畿症例検討会 (10:35-11:35) 座長：岡田 悟 西岡 直哉 アドバイザー：園部 誠 谷崎 潤子 演者：丸 夏未 山中 雄太 福田 祥大 井口 貴文 住谷 仁	画像・病理診断 (10:38～11:26) No. 43～48 座長：高瀬 直人	学術セミナー 3 (10:50-11:35) 座長：福岡 正博 奥村 明之進 演者：鈴木 修 共催：公益財団法人大阪国際がん治療財団
11:30		外科治療 症例 3 (11:31～12:19) No. 49～54 座長：花岡 淳	
12:00	外科治療 症例 1 (11:40～12:20) No. 8～12 座長：下村 雅律		【要望演題】希少ドライバー遺伝子異常 肺癌・PD-L1 陰性肺癌 症例 (11:40～12:20) No. 74～78 座長：立原 素子
12:30			
13:00	ランチョンセミナー 1 (12:35-13:20) 座長：宗 淳一 演者：馬庭 知弘 石原 駿太 共催：コヴィディエンジャパン (株)	ランチョンセミナー 2 (12:35-13:20) 座長：西村 尚志 演者：山田 忠明 共催：アストラゼネカ (株)	ランチョンセミナー 3 (12:35-13:20) 座長：下村 雅律 演者：山中 雄太 中村 晃史 共催：中外製薬 (株)
13:30	評議員会および総会 (13:30-14:00)		
14:00			
14:30	【要望演題】ICIによる術前導入療法 症例希少ドライバー遺伝子異常肺癌・ PD-L1 陰性肺癌 症例 (14:10～14:58) No. 13～18 座長：西野 和美	サルベージ手術 (14:10～14:50) No. 55～59 座長：新谷 康	学術セミナー 4 (14:10-14:55) 座長：林 秀敏 演者：二宮 貴一郎 共催：小野薬品工業 (株)・ プリストル・マイヤーズ スクイブ (株)
15:00		【要望演題】悪性縦隔腫瘍 症例 (14:55～15:35) No. 60～64 座長：舟木 壮一郎	
15:30	診断、放射線治療、チーム医療 (15:03～15:43) No. 19～23 座長：山田 忠明		学術セミナー 5 (15:05-15:50) 座長：柳田 正志 演者：下村 雅律 共催：MSD (株)
16:00	外科治療 症例 2 (15:48～16:20) No. 24～27 座長：岡見 次郎	【要望演題】悪性縦隔腫瘍 (15:40～16:04) No. 65～67 座長：宮原 亮	
16:30	外科治療・周術期治療 (16:25～16:57) No. 28～31 座長：中嶋 隆	臨床研究 (16:09～16:57) No. 68～73 座長：眞庭 謙昌	学術セミナー 6 (16:00-16:45) 座長：小笹 裕晃 演者：田宮 朗裕 共催：第一三共 (株)
17:00	優秀演題の表彰・閉会の辞 (17:00-17:15)		
17:30			

第1会場

開会の辞

8:55 ~ 9:00

会長 井上 匡美
京都府立医科大学 呼吸器外科学

【要望演題】ICIによる術前導入療法 症例

9:00 ~ 9:56

座長 毛受 暁史
京都大学医学研究科 呼吸器外科

1. 術前導入複合免疫療法を行なった非小細胞肺癌の2例
京都府立医科大学附属病院 呼吸器外科 ○花房 沙貴、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
中園 千晶、西村 友樹、北村 彩恵、高橋 京聖、
井上 匡美
2. 術前にNivolumab併用化学療法を施行後に手術を施行した4例
NHO大阪刀根山医療センター 呼吸器外科 ○平岩 七望、大和 寛幸、大倉 英司、竹内 幸康、
奥村 明之進
NHO大阪刀根山医療センター 病理診断科 山寺 みさき
3. 当院におけるCM816の成績と、従来の術前導入化学放射線療法との比較
京都市立病院 呼吸器外科 ○竹内 粹葉、村西 佑介、河野 朋哉、宮原 亮
4. 当院における免疫チェックポイント阻害薬を含む術前導入療法を施行した症例の検討
神戸大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学分野
○木田 菜々美、桂田 直子、榎本 隆則、高原 夕、
岡本 真理子、岩本 夏彦、福井 崇文、山田 潤、
羽間 大祐、立原 素子
神戸大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学分野
田根 慎也
神戸大学附属病院 病理診断科 神保 直江
5. 術前化学療法が奏効し完全切除が可能であったEGFR uncommon mutationを有する局所進行肺腺扁平上皮癌の一例
和歌山県立医科大学 内科学第三講座 ○加藤 真衣、村上 恵理子、西尾 和真、櫻井 可南子、
永井 隆寛、根来 和宏、上田 亮太、宮井 優、
中口 恵太、大西 美帆子、古田 勝之、柴木 亮太、
早田 敦志、赤松 弘朗、中西 正典
和歌山県立医科大学 外科学第一講座 矢田 由美、平井 慶充
和歌山県立医科大学 内科学第三講座、和歌山県立医科大学 バイオメディカルサイエンスセンター
洪 泰浩、山本 信之
和歌山県立医科大学 人体病理学講座 西川 瑞希、小島 史好
6. 免疫チェックポイント阻害薬（ICI）による術後補助療法による免疫関連有害事象(irAE)として重症心不全を発症した1例ー当院での心臓関連irAEに対するマネージメントー
京都市立病院 呼吸器外科 ○村西 佑介、竹内 粹葉、河野 朋哉、宮原 亮

7. ICI術前導入療法症例に対する手術アプローチを考える

大阪大学 呼吸器外科 ○木村 亨、木村 賢二、福井 絵里子、狩野 孝、
大瀬 尚子、新谷 康

教育講演

10:00 ～ 10:30

座長 井上 匡美
京都府立医科大学 呼吸器外科学

『肺癌のTNM分類 第9版 について』

芳川 豊史

名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器外科

第4回 JACS-NEXT 近畿症例検討会

10:35 ～ 11:35

座長 岡田 悟
京都府立医科大学 呼吸器外科学

西岡 直哉
京都府立医科大学 呼吸器内科学

アドバイザー 園部 誠
大阪赤十字病院 呼吸器外科

谷崎 潤子
近畿大学医学部 内科学教室腫瘍内科部門

『IVB期右下葉肺扁平上皮癌治療後サルベージ手術を施行した1例』

丸 夏未

関西医科大学附属病院 呼吸器外科

山中 雄太

関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科

『術後1日目に急激な経過でirAEを発症した一例』

福田 祥大

近畿大学医学部 外科学教室呼吸器外科部門

『周術期治療の選択に手術先行治療が大きく寄与した一例』

井口 貴文

近畿中央呼吸器センター 呼吸器外科

住谷 仁

近畿中央呼吸器センター 呼吸器腫瘍内科

外科治療 症例1

11:40 ~ 12:20

座長 下村 雅律
京都府立医科大学 呼吸器外科学

8. 心膜浸潤を伴った重症筋無力症合併胸腺腫に対してロボット支援下拡大胸腺全摘術を施行した1例
滋賀医科大学 呼吸器外科 ○斉藤 弘紀、石原 大梧、余田 誠、白鳥 琢也、
上田 桂子、岡本 圭伍、片岡 瑛子、川口 庸、花岡 淳
9. IV期浸潤性胸腺腫に対するda Vinci Xi支援剣状突起下アプローチ拡大胸腺胸腺腫切除術及び可及的
胸膜播種層切除術の経験
京都市立病院 呼吸器外科 ○宮原 亮、村西 佑介、竹内 粹葉、河野 朋哉
10. 肺類上皮血管内皮腫の一切除例
神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座 呼吸器外科学分野
○酒井 菜々花、田根 慎也、土井 健史、小川 裕行、
法華 大助、田中 雄悟、眞庭 謙昌
11. 術前治療後にTransmanubrial Approach (TMA) と後側方開胸を併用し胸壁合併切除を行った肺尖部
胸壁浸潤癌の1例
大阪赤十字病院 呼吸器外科 ○坂本 周平、坂口 泰人、進藤 祐輔、南郷谷 亜紀、
山崎 順久、田中 宏和、園部 誠
12. 換気血流不均等による低酸素化をきたした中枢型肺扁平上皮癌に対して左肺全摘を施行した一例
大阪大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○徳永 拓也、木村 賢二、福井 絵里子、木村 亨、
狩野 孝、大瀬 尚子、新谷 康

ランチョンセミナー1 肺縮小手術への取組

12:35 ~ 13:20

座長 宗 淳一
大阪公立大学医学部 呼吸器外科

『小型肺癌に対する区域切除』

馬庭 知弘
大阪国際がんセンター 呼吸器外科

『縮小手術における当院の取り組み (RFIDマーキングシステムと隣接亜区域合併切除)』

石原 駿太
京都第一赤十字病院 呼吸器外科

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

【要望演題】ICIによる術前導入療法 症例希少ドライバー遺伝子異常肺癌・PD-L1陰性肺癌 症例

14:10 ~ 14:58

座長 西野 和美
大阪国際がんセンター 呼吸器内科

13. 甲状腺転移と一過性甲状腺機能亢進症をきたしたRET陽性肺癌に対してSelpercatinibが有効であった一例
宝塚市立病院 呼吸器内科・腫瘍内科 ○朝岡 拓哉、片上 信之、渡辺 康平、河村 直樹、
藤岡 毅、西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、
高瀬 直人
済生会兵庫県病院 呼吸器内科 三村 千尋
14. ROSI-TKIの効果が不良であった原発性肺腺癌症例に認めた稀なROSI融合遺伝子変異
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科 ○近藤 孝憲、森 麻子、脇田 悠、加藤 瑞貴、太田 博章、
村田 卓嗣、神取 恭史、清田 穰太郎、徳田 麻佑子、
東山 友樹、多田 陽郎
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科、兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座
栗林 康造、祢木 芳樹、藤本 大智、大搦 泰一郎、
三上 浩司、高橋 良、南 俊行、木島 貴志
15. クリゾチニブ既治療ROSI融合遺伝子陽性肺腺癌に対してエヌトレクチニブが奏功した1例
京都市立病院 呼吸器内科 ○吉田 葵、太田 登博、笹倉 美咲、高田 直秀、
山添 正敏、吉岡 秀敏、五十嵐 修太、小林 祐介、
小熊 毅
16. 前縦隔腫瘍及び胸水貯留を契機にBRAF-V600E陽性肺腺癌とB細胞リンパ腫重複の診断に至った一例
京都済生会病院 呼吸器内科 ○永谷 浩平、堤 玲、大倉 直子、張田 幸
京都府立医科大学 呼吸器外科 下村 雅律
17. セルベルカチニブ投与直後からQT延長が出現し減量で対応したRET融合遺伝子陽性肺癌の1例
NHO大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科
○三橋 靖大、西島 良介、長田 由佳、赤澤 結貴、
岩堀 幸太、矢野 幸洋、内田 純二、森 雅秀
18. セルベルカチニブによる肝障害を発症したRET融合遺伝子陽性扁平上皮肺癌の1例
和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 ○岡部 崇記、津谷 あす香、佃 博、福岡 正博
和泉市立総合医療センター 看護部 奥田 依代、松山 しま子
和泉市立総合医療センター 薬剤部 堀口 涼子、小竹 優希、坂本 竜平
和泉市立総合医療センター 病理診断科 落合 健、太田 善夫、覚道 健一

診断，放射線治療，チーム医療

15:03 ～ 15:43

座長 山田 忠明
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

19. EGFR変異陽性肺腺癌のPFS延長を目指したEGFR-TKI + 定位肺照射（SBRT）併用療法の試み
宝塚市立病院 呼吸器内科・腫瘍内科 ○渡辺 康平、片上 信之、朝岡 拓哉、河村 直樹、
藤岡 毅、西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、
高瀬 直人
20. 入院中の高齢肺癌患者におけるG8と転倒リスク因子の関連性の検討
石切生喜病院 呼吸器内科 ○上野 健太郎、吉本 直樹、石川 遼馬、引石 惇仁、
中濱 賢治、谷 恵利子、南 謙一、平田 一人
石切生喜病院 薬剤部 土居 真純、床西 冴月、中原 菜乃美
石切生喜病院 リハビリテーション室 渡り 裕典
石切生喜病院 呼吸器外科 藤井 祥貴、西田 達
石切生喜病院 脳神経外科 永田 崇
石切生喜病院 呼吸器腫瘍内科 平島 智徳
大阪はびきの医療センター 肺腫瘍内科 鈴木 秀和
21. 肺動脈吸引細胞診で診断したPulmonary tumor thrombotic microangiopathyの1例
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○二村 俊、國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
宮崎 暁人、田中 庸弘、小牟田 清英、西野 和美
22. Driver Mutation Detected in Cerebrospinal Fluid Despite Negative Liquid Biopsy Results
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
田中 庸弘、宮崎 暁人、小牟田 清英、二村 俊、
西野 和美
大阪鉄道病院 呼吸器内科 青原 大介
23. 早期肺癌に対する陽子線治療計画における肺線量低減に向けた線量分布解析
京都府立医科大学 放射線科 ○相部 則博、尾方 俊至、川畑 加奈子、木元 拓也、
鈴木 弦、山崎 秀哉、山田 恵

外科治療 症例2

15:48 ～ 16:20

座長 岡見 次郎
大阪国際がんセンター 呼吸器外科

24. 珪肺に小細胞肺癌を合併した一例
京都府立医科大学 呼吸器外科 ○北村 彩恵、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
中園 千晶、標 玲央名、高橋 京聖、花房 沙貴、
井上 匡美
25. 気管支腺細胞由来の気管分岐部腫瘍の一切除例
関西医科大学総合医療センター 呼吸器外科 ○小林 晶、内海 貴博、金田 浩由紀
関西医科大学総合医療センター 病理診断科 植村 芳子、酒井 康裕

26. 血管肉腫が疑われたIgG 4 陽性の肺動脈内炎症性偽腫瘍(IPT)の1例
 大阪市立総合医療センター 呼吸器外科 ○上野 彩帆、水口 真二郎、山本 悟、東山 智彦、
 丁 奎光、中嶋 隆
 大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 駄賀 晴子
 大阪市立総合医療センター 病理診断科 井上 健
27. 血小板減少症を有する肺癌症例に対して肺部分切除術を施行した1例
 りんくう総合医療センター 呼吸器外科 ○土井 貴司、高橋 朋宏
 りんくう総合医療センター 病理診断科 伊東 良太

外科治療・周術期治療

16:25 ～ 16:57

座長 中嶋 隆
 大阪市立総合医療センター 呼吸器外科

28. 国産手術支援ロボットhinotoriの初期治療成績
 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野
 ○田根 慎也、井澤 良介、土井 健史、小川 裕行、
 法華 大助、眞庭 謙昌
29. 当院における病理病期II-III期原発性肺癌に対する術後補助療法の現状
 京都府立医科大学 呼吸器外科 ○下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、中園 千晶、
 北村 彩恵、花房 沙貴、高橋 京聖、井上 匡美
30. 肺手術に対する術前同時化学放射線療法の影響
 ベルランド総合病院 呼吸器外科 ○岡部 和倫、今本 皓介、鈴木 智詞、古河 奈央、
 小松 弘明
31. 当院でのアテゾリズマブによる術後補助化学療法の治療成績
 市立福知山市民病院 呼吸器外科 ○徳田 涼介、池部 智之、岡垣 志歩
 市立福知山市民病院 腫瘍内科 原田 大司
 市立福知山市民病院 呼吸器内科 谷村 恵子、中野 貴之、渡邊 理愛、江上 正史

第2会場

薬物療法 症例1

9:00 ~ 9:40

座長 森 雅秀
大阪刀根山医療センター 呼吸器内科

32. 胸腺癌術後、舌癌に対する精査中に偶発的に発見された右気管支内肺扁平上皮癌に対するICI併用化学療法によりたこつば心筋症を発症した1例
京都府立医科大学附属病院 ○小川 剛央、高山 浩一
33. Pembrolizumab, Atezolizumabの治療歴をもつ進行病変に対してNivolumabが効果を示した肺腺癌の一例
京都山城総合医療センター 呼吸器外科 ○伊藤 和弘
34. 抗結核薬併用下でAlectinib投与を行なった結核性胸膜炎合併のALK融合遺伝子陽性肺癌の一例
京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 ○西村 直也、西岡 直哉、松本 祥生、河内 勇人、
片山 勇輝、濱島 良介、山本 千恵、岩破 将博、
金子 美子、徳田 深作、山田 忠明、高山 浩一
35. OimertinibのPD後に低容量のAfinitinとBevacizumabが有効であった超高齢EGFR陽性肺腺癌の2例
宝塚市立病院 呼吸器内科 ○河村 直樹、片上 信之、朝岡 拓哉、渡辺 康平、
藤岡 毅、西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、
高瀬 直人
36. 胸膜中皮腫術後再発に対するニボルマブ+イピリムマブ併用療法に起因したサイトカイン放出症候群の治療経験
兵庫医科大学 呼吸器外科 ○竹ヶ原 京志郎、橋本 昌樹、福田 章浩、中村 晃史、
黒田 鮎美、松本 成司、近藤 展行、舟木 壮一郎

薬物療法 症例2

9:45 ~ 10:33

座長 木島 貴志
兵庫医科大学医学部 呼吸器・血液内科学

37. CBDCA + VP-16 + Durvalumab加療中にギラン・バレー症候群様急性炎症性脱髄性末梢神経障害を発症した小細胞肺癌の一例
大阪府済生会吹田病院 臨床研修部 ○蟻本 亜美
大阪府済生会吹田病院 呼吸器内科 乾 佑輔、飯塚 正徳、藤原 隆徳、佐藤 いずみ、
上田 将秀、茨木 敬博、美藤 文貴、岡田 あすか、
竹中 英昭、長 澄人
38. 扁平上皮肺癌に対しPembrolizumab加療中に重症肝障害を呈しステロイド治療で劇的に改善しimAEと診断したが外科的手術で遠位胆管がんによる諸症状であったと判明した一症例
大阪府済生会千里病院 呼吸器内科 ○井上 孔介、森本 彬人、岡本 裕希子、多河 広史、
山口 統彦、山根 宏之
大阪府済生会千里病院 呼吸器外科 藤原 綾子
大阪府済生会千里病院 免疫内科 松浦 良信、葛谷 憲太郎
大阪府済生会千里病院 病理診断科 由谷 親夫

39. てんかん発作を繰り返して生命予後が危ぶまれたが、オシメルチニブの経管投与により日常生活に復帰することができたEGFR遺伝子変異陽性肺癌髄膜播種の一例
市立福知山市民病院 ○倉橋 希美花、江上 正史、渡邊 理愛、中野 貴之、
谷村 恵子、原田 大司
40. Oncologic emergencyとして外科的切除を優先させた肺癌小腸転移の3例
姫路赤十字病院 呼吸器内科 ○田中 愛也、狩野 裕久、中村 香葉、真下 周子、
岸野 大蔵
41. EGFR陽性肺がんのエルロチニブとラムシルマブの併用治療におけるミノマイシン予防投与の臨床的意義
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科
○福本 洋介、山田 忠明、片山 勇輝、河内 勇人、
西岡 直哉、岩破 將博、徳田 深作、高山 浩一
42. Shared Decision Makingによりロルラチニブの導入に至ったROS1融合遺伝子肺癌の一例
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
宮崎 暁人、田中 庸弘、二村 俊、小牟田 清英、
西野 和美

画像・病理診断

10:38 ~ 11:26

座長 高瀬 直人
宝塚市立病院 呼吸器内科

43. 乳癌術後25年で気管支鏡検査を施行し乳癌再発を診断し得た1例
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学
○中谷 悠、河内 勇人、片山 勇輝、西岡 直哉、
岩破 將博、徳田 深作、山田 忠明、高山 浩一
京都府立医科大学大学院医学研究科 感染制御・検査医学
山本 千恵
44. 線維化を伴う両肺転移で緩徐に進行し、シェーグレン症候群に関連した器質化肺炎と鑑別を要した肺腺癌の1例
神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科
○井上 拓弥、佐藤 悠城、青木 勝平、西田 湧也、
大倉 千明、的場 智也、庵坂 学外、矢野 翔平、
鶴井 佐栄子、貴志 亮太、神戸 寛史、白川 千種、
平林 亮介、永田 一真、中川 淳、富井 啓介、立川 良
神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科
原 重雄
45. 若年男性に発症したEGFR遺伝子変異陽性 肺多形癌の1例
奈良県立医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー内科
○綿部 裕馬、宮高 泰匡、市村 善太、永吉 琢真、
水野 雄貴、宮本 誉、太田 和輝、古山 達大、
坂口 和宏、谷村 和哉、長 敬翁、山本 佳史、
本津 茂人、室 繁郎
奈良県立医科大学附属病院 腫瘍内科 大田 正秀

46. リンパ節転移の超音波所見が異なる扁平上皮癌と小細胞癌が混在した右中葉肺癌の一例
日本赤十字社 京都第一赤十字病院 呼吸器内科

○田中 駿也、今林 達哉、内匠 千恵子

47. すりガラス陰影を伴う肺扁平上皮癌の一例

京都府立医科大学 呼吸器外科学

○高橋 京聖、古谷 竜男、下村 雅律、岡田 悟、
中園 千晶、標 玲央名、北村 彩恵、花房 沙貴、
井上 匡美、西村 友樹

京都府立医科大学 人体病理学

武田 奈央子、宮川 文

48. Bronchiolar adenoma/ ciliated muconodular papillary tumor の11例

京都府立医科大学 呼吸器外科

○標 玲央名、西村 友樹、花房 沙貴、高橋 京聖、
北村 彩恵、垣淵 大地、亀山 堅司、内堀 篤樹、
中園 千晶、古谷 竜男、岡田 悟、下村 雅律、井上 匡美

京都府立医科大学 病理診断科

武田 奈央子、宮川 文

外科治療 症例3

11:31 ~ 12:19

座長 花岡 淳

滋賀医科大学 外科学講座呼吸器外科

49. 右B2転移気管支を伴う右上葉肺腺癌に対し右肺上葉切除を施行した1例

大阪府済生会吹田病院 呼吸器外科

○鈴木 啓史、西村 元宏

50. Checkmate 816による術前補助療法後、完全切除にも関わらず術後早期再発を認めた肺扁平上皮癌の一例

兵庫医科大学 呼吸器外科

○黒田 鮎美、近藤 展行、福田 章浩、竹ヶ原 京志郎、
中村 晃史、橋本 昌樹、松本 成司、舟木 壮一郎

兵庫医科大学 病理診断科

山崎 隆、廣田 誠一

51. 原発性肺癌の完全寛解後の第二肺癌に対し区域切除術および術後補助化学療法を施行した1例

大阪赤十字病院 呼吸器外科

○樺井 良太郎、坂口 泰人、進藤 祐輔、南郷谷 亜紀、
山崎 順久、田中 宏和、園部 誠

52. 気管支肺動脈一括切離により肺切除を行った2例

京都第二赤十字病院 呼吸器外科

○石川 成美、柳田 正志、中川 拓水

53. 薄層CTでpure GGNを呈したpT1b浸潤癌の2例

済生会滋賀県病院 呼吸器外科

○河村 太陽、加藤 大志朗

54. Semi-clamshell approachで切除した前縦隔Diffuse large B cell lymphomaの一例

京都桂病院 呼吸器外科

○土岐 旭、高萩 亮宏、石角 まひろ、岡田 春太郎、
山田 義人、青山 晃博

ランチョンセミナー 2 EGFR遺伝子変異陽性肺がん治療の最前線： 個別化医療の進化と展望

12:35 ~ 13:20

座長 西村 尚志
京都桂病院 副院長/呼吸器センター・呼吸器内科 部長

『EGFR遺伝子変異陽性肺がん治療の最前線：個別化医療の進化と展望』

山田 忠明
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

共催：アストラゼネカ株式会社

サルベージ手術

14:10 ~ 14:50

座長 新谷 康
大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座呼吸器外科

55. 化学放射線療法及び免疫チェックポイント阻害剤による維持療法施行後に子宮に局限した局所再発を認め外科的切除を施行したIIIA期肺扁平上皮肺癌の1例

京都府立医科大学附属北部医療センター 初期臨床研修医
○藤原 桃子

京都府立医科大学附属北部医療センター 呼吸器内科
松井 遥平、大月 亮三

56. ペムブロリズマブ単剤投与後にサルベージ手術を施行した局所進行肺扁平上皮癌の一例

京都第一赤十字病院 呼吸器外科 ○本田 和暉、石原 駿太、上島 康生

57. 大動脈浸潤、主気管支浸潤、肺動脈浸潤が疑われた肺癌に対しEGFR-TKI投与後に根治的肺葉切除を施行した一例

京都府立医科大学 呼吸器外科学 ○中園 千晶、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
北村 彩恵、高橋 京聖、花房 沙貴、井上 匡美

58. Tyrosine kinase inhibitor 治療後肺腺癌の細胞学的変化: サルベージ手術を施行された3症例の検討

京都府立医科大学附属病院 病理診断科 ○武田 奈央子、宮川 文
京都府立医科大学附属病院 呼吸器外科 岡田 悟、西村 友樹、標 玲央名、中園 千晶、
古谷 竜男、下村 雅律、井上 匡美

59. 分子標的薬投与後のサルベージ手術症例の検討

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○小林 政雄、力石 尚也、鮫島 弘睦、堀口 寿里安、
神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎、
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 川村 卓久、國政 啓、井上 貴子、田宮 基裕、西野 和美

【要望演題】悪性縦隔腫瘍 症例

14:55 ~ 15:35

座長 舟木 壮一郎
兵庫医科大学 呼吸器外科

60. 悪性転化を来した前縦隔奇形腫の一切除例

京都大学医学部附属病院呼吸器外科 ○西野 嘉紘、毛受 暁史、赤嶺 貴紀、松本 瞭、梁 泰基、
坂之上 一朗、栢分 秀直、住友 亮太、西川 滋人、
田中 里奈、豊 洋次郎、中島 大輔、伊達 洋至

61. 多発骨転移を来したⅣ期定型胸腺カルチノイドの1例
 大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○力石 尚也、馬庭 知弘、鮫島 弘睦、小林 政雄、堀口 寿里安、神崎 隆、岡見 次郎
 大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 里見 英俊、本間 圭一郎
62. 急速な臨床経過を辿ったThymic neuroendocrine tumor (Combined small cell carcinoma) の1例
 市立大津市民病院 呼吸器外科 ○谷口 雄基、常塚 啓彰、戸田 省吾
63. 巨大な縦隔腫瘍による気道狭窄に対してVV-ECMO下に硬性鏡下気道ステント留置術を行った1例
 宇治徳洲会病院 呼吸器外科 ○土橋 亮太、伊東 真哉
 京都府立医科大学 呼吸器外科学教室 内堀 篤樹、井上 匡美
64. 右上葉肺癌との鑑別を要した稀な混合型胸腺癌の一例
 大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○鮫島 弘睦、力石 尚也、小林 政雄、堀口 寿里安、神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎
 大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 里見 英俊、本間 圭一郎

【要望演題】 悪性縦隔腫瘍

15:40 ~ 16:04

座長 宮原 亮
 京都市立病院 呼吸器外科

65. 大動脈浸潤が疑われる胸腺癌の治療戦略
 大阪大学 呼吸器外科 ○木村 賢二、福井 絵里子、木村 亨、狩野 孝、大瀬 尚子、新谷 康
66. 縦隔原発悪性胚細胞腫瘍の切除例の検討
 大阪市立総合医療センター 呼吸器外科 ○水口 真二郎、丁 奎光、東山 智彦、上野 彩帆、山本 悟、中嶋 隆
67. 正岡Ⅳa・Ⅳb期胸腺上皮性腫瘍の手術成績：多施設共同後ろ向き研究
 京都府立医科大学 呼吸器外科学、京都中部総合医療センター 呼吸器外科
 ○岡田 悟
 京都府立医科大学 呼吸器外科学 中國 千晶、下村 雅律、古谷 竜男、西村 友樹、井上 匡美
 京都第一赤十字病院 呼吸器外科 石原 駿太、上島 康生
 京都第二赤十字病院 呼吸器外科 柳田 正志
 綾部市立病院 呼吸器外科 井伊 庸弘
 京都府立医科大学 呼吸器外科学、綾部市立病院 呼吸器外科 亀山 堅司
 市立福知山市民病院 呼吸器外科 池部 智之
 市立大津市民病院 呼吸器外科 常塚 啓彰
 大阪府済生会吹田病院 呼吸器外科 西村 元宏
 宇治徳洲会病院 呼吸器外科 伊東 真哉
 市立奈良病院 呼吸器外科 寺内 邦彦
 京都山城総合医療センター 呼吸器外科 伊藤 和弘
 済生会滋賀県病院 呼吸器外科 加藤 大志朗
 松下記念病院 呼吸器外科 和泉 宏幸
 大阪府済生会吹田病院 呼吸器外科、大阪鉄道病院 呼吸器外科 鈴木 啓史
 大阪鉄道病院 呼吸器外科 松浦 吉晃

臨床研究

16:09 ~ 16:57

座長 眞庭 謙昌
神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

68. 軟部肉腫肺転移に対する肺切除術の治療成績と予後因子

京都府立医科大学付属病院 呼吸器外科学 ○垣淵 大地、岡田 悟、下村 雅律、古谷 竜男、
中園 千晶、内堀 篤紀、西村 友樹、亀山 堅司、
標 玲央名、北村 彩恵、高橋 京聖、沙貴 沙貴、
井上 匡美

69. 高齢者肺癌におけるG8またはBIAと臨床背景因子および身体機能の関連性:単施設後方視的検討

石切生喜病院 呼吸器内科 ○吉本 直樹、石川 遼馬、上野 健太郎、引石 惇仁、
中濱 賢治、谷 恵利子、南 謙一、平田 一人
石切生喜病院 リハビリテーション室 渡り 祐典、高橋 佑生、二宮 将輝、小畑 空
石切生喜病院 栄養管理室 水越 佳汰、西銘 麻友、小山田 望
石切生喜病院 呼吸器腫瘍内科 平島 智徳
大阪はびきの医療センター 肺腫瘍内科 鈴木 秀和

70. 化学放射線療法期間中の骨格筋量変化がDurvalumab維持療法の治療効果に与える影響

京都府立医科大学 呼吸器内科 ○西岡 直哉、久野 はるか、山田 忠明、高山 浩一
京都府立医科大学 呼吸器内科、京都第二赤十字病院 呼吸器内科
○國松 勇介
京都第二赤十字病院 呼吸器内科 吉村 彰紘、平井 聡一
市立福知山市民病院 呼吸器内科 二村 俊、江上 正史
宇治徳洲会病院 呼吸器内科 千原 佑介

71. 病理病期I期肺腺癌における微小乳頭型腺癌成分の予後への影響

京都府立医科大学付属病院 呼吸器外科学 ○西村 友樹、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
中園 千晶、内堀 篤樹、亀山 堅司、標 玲央名、
垣淵 大地、北村 彩恵、高橋 京聖、花房 沙貴、
井上 匡美
京都府立医科大学付属病院 人体病理学 武田 奈央子、宮川 文

72. 術前サルコペニアおよび低栄養状態が肺癌術後再発に対する薬物療法の治療効果に及ぼす影響についての検討

京都府立医科大学 呼吸器外科学 ○内堀 篤樹、岡田 悟、下村 雅律、古谷 竜男、
中園 千晶、西村 友樹、亀山 堅司、標 玲央名、
垣淵 大地、北村 彩恵、高橋 京聖、花房 沙貴、
井上 匡美

73. 術前Creatinine/Cystatin Cから算出したサルコペニアの指標を用いた肺癌術後予後解析

京都府立医科大学 呼吸器外科学、綾部市立病院 呼吸器外科
○亀山 堅司
京都府立医科大学 呼吸器外科学 岡田 悟、下村 雅律、古谷 竜男、中園 千晶、
内堀 篤樹、西村 友樹、標 玲央名、垣淵 大地、
井上 匡美
綾部市立病院 呼吸器外科 井伊 庸弘

第3会場

学術セミナー 1 肺癌手術へのアプローチ ～ロボット手術、胸腔鏡手術のそれぞれの観点から～

9:00～9:45

座長 田中 雄悟
鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 呼吸器・乳腺内分泌外科学分野

『福知山におけるfusion RATS導入と現状について』

池部 智之
市立福知山市民病院 呼吸器外科

『安全な低侵襲手術の追求 ～再現性のための定型化、言語化～』

栢分 秀直
京都大学 呼吸器外科

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

学術セミナー 2 Deep dive NSCLC -ガイドライン改訂ポイントとその活かし方 ～ドライバー遺伝子変異陽性を中心に～

9:55～10:40

座長 高山 浩一
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

『Deep dive NSCLC -ガイドライン改訂ポイントとその活かし方
～ドライバー遺伝子変異陽性を中心に～』

吉岡 弘鎮
関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座

共催：武田薬品工業株式会社

学術セミナー 3 肺癌放射線治療の新たな展開 保険適応となった重粒子線治療

10:50～11:35

座長 福岡 正博
近畿大学 名誉教授
座長 奥村 明之進
大阪刀根山医療センター 院長

『肺癌放射線治療の新たな展開 保険適応となった重粒子線治療』

鈴木 修
大阪重粒子線センター 放射線科

共催：公益財団法人大阪国際がん治療財団

【要望演題】希少ドライバー遺伝子異常肺癌・PD-L1陰性肺癌 症例

11:40～12:20

座長 立原 素子

神戸大学大学院医学研究科 内科学講座呼吸器内科学分野

74. 転移性浸潤性粘液性肺腺癌に対してカルボプラチン+パクリタキセル+ベバシズマブ併用療法が有効であった3例

宝塚市立病院 呼吸器腫瘍内科 ○藤岡 毅、片上 信之、朝岡 拓哉、渡辺 康平、
河村 直樹、西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、
高瀬 直人

75. 当院におけるMET阻害薬の使用経験

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 ○神取 恭史、森 麻子、脇田 悠、加藤 瑞貴、太田 博章、
村田 卓嗣、近藤 孝憲、清田 穰太郎、徳田 麻佑子、
東山 友樹、多田 陽郎

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特別講座
大搦 泰一郎、柊木 芳樹、藤本 大智、三上 浩司、
高橋 良、南 俊行、栗林 康造、木島 貴志

76. MET ex. 14 skipping変異を有する切除不能進行・再発性非小細胞肺癌における1次治療として分子標的薬剤と免疫療法の比較検討：多施設共同後ろ向き研究

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○小牟田 清英、國政 啓、田宮 基裕
大阪大学医学部附属病院 呼吸器・免疫内科学
松本 錦之介、金岡 賢輔、武田 吉人、熊ノ郷 淳
近畿中央呼吸器センター 腫瘍内科 塚口 晃洋
大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科 三橋 靖大
大阪はびきの医療センター 呼吸器内科 山内 桂二郎
日本生命病院 呼吸器・免疫内科 甲原 雄平
大阪けいさつ病院 呼吸器内科 森友 昂貴
大阪急性期・総合医療センター 呼吸器内科 田中 智
市立吹田市民病院 呼吸器・リウマチ科 岡部 福子
西宮市立中央病院 呼吸器内科 二木 俊江
市立池田病院 呼吸器内科 加藤 聡一郎
市立豊中病院 呼吸器内科 佐伯 志歩
近畿中央病院 呼吸器内科 長 彰翁
大阪医療センター 呼吸器内科 東 浩志

77. PD-L1陰性非小細胞肺癌における治療戦略別の予後の比較検討

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○二村 俊、國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
宮崎 暁人、田中 庸弘、小牟田 清英、西野 和美

78. 当院におけるMET exon14 skipping (MET ex14) 変異陽性非小細胞肺癌に対するMET阻害剤の使用経験

和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 ○津谷 あす香、岡部 崇記、佃 博、福岡 正博
和泉市立総合医療センター 腫瘍内科、近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門
林 秀敏

ランチョンセミナー 3 非小細胞肺癌における周術期治療

12:35 ～ 13:20

座長 下村 雅律
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器外科学

『これからどうする？ ～周術期治療の戦国時代～』

山中 雄太
関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座

『当院における周術期AtezolizumabのRWD ～承認後約3年のフォローアップを経て～』

中村 晃史
兵庫医科大学 呼吸器外科

共催：中外製薬株式会社

学術セミナー 4 免疫療法全盛時代におけるニボイピ併用療法の使いどころ

14:10 ～ 14:55

座長 林 秀敏
近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門

『免疫療法全盛時代におけるニボイピ併用療法の使いどころ』

二宮 貴一郎
岡山大学 ゲノム医療総合推進センター 助教

共催：小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

学術セミナー 5 局所進行非小細胞肺癌に対する周術期薬物治療 ～新時代到来後の外科医の役割

15:05 ～ 15:50

座長 柳田 正志
日本赤十字社京都第二赤十字病院 呼吸器外科

『局所進行非小細胞肺癌に対する周術期薬物治療～新時代到来後の外科医の役割』

下村 雅律
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器外科学

共催：MSD株式会社

学術セミナー 6 How to ADC ～ HER2遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する 抗体薬物複合体（ADC）治療で知っておきたい事～

16:00 ～ 16:45

座長 小笹 裕晃
京都大学 呼吸器内科

『How to ADC ～ HER2遺伝子変異陽性非小細胞肺癌に対する抗体薬物複合体（ADC）
治療で知っておきたい事～』

田宮 朗裕
近畿中央呼吸器センター 腫瘍内科

共催：第一三共株式会社